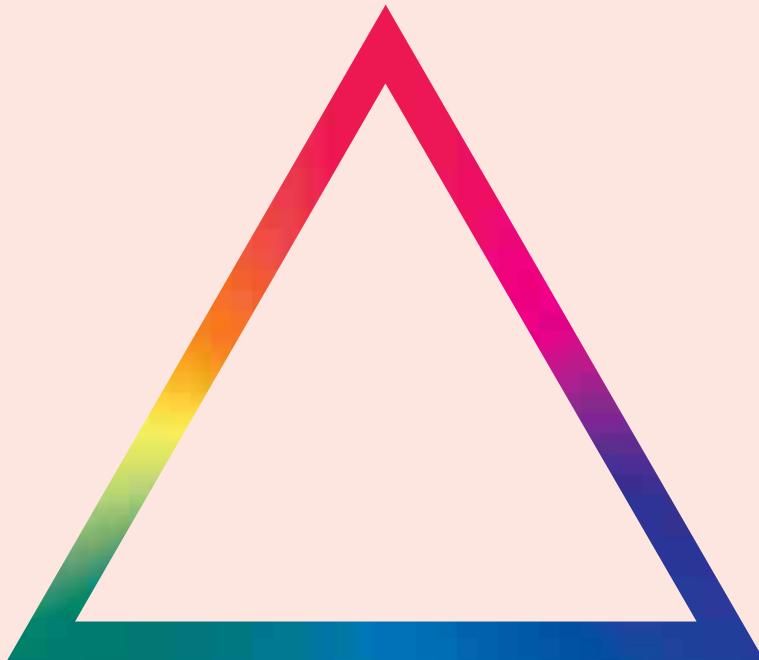


NACHI

第122期 事業報告書

2003年12月1日から2004年11月30日まで



株式会社 不二越

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

第122期(2003年12月1日から2004年11月30日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

経済環境

当期の国内経済は、自動車や産業機械業界の堅調な生産と設備投資に加え、アジア向けをはじめとした輸出の増加を背景に、企業業績が向上し、ひき続き景気は回復基調にありました。また、海外におきましては、中国・アセアン市場の拡大、ヨーロッパ市場の回復などにより、総じて堅調に推移しました。

経営の経過および成果

このような状況のもとで、当社グループは、複合・連環型の事業経営の特長を活かし、営業、製造、開発の各面でプロジェクト型の経営を推しすすめ、事業と技術のシナジーを活かした「ナチビジネス」を積極的に展開してまいりました。また、国内外の拠点において、生産設備の近代化、生産性の改善など供給体制を強化し、自動車や産業機械業界の旺

盛な需要に対して、高い機能・精度と信頼性のある商品、技術を提供してまいりました。

この結果、当期の連結売上高は、1,588億円と前期に比べ8.3%増加いたしました。このうち、国内向けの売上高は1,122億円(前期比11.0%増)、海外売上高は466億円(同2.5%増)であります。

利益面につきましては、売上・生産の拡大による操業度の向上に加え、トータルコストの低減にとり組んだ結果、当期の連結経常利益は84億円と前期に比べて22億円の増益(同36.5%増)となりました。これに、特別損失として固定資産売却・除却損を計上し、当期純利益は41億円となりました。

配当金

当期の利益配当金につきましては、当期の業績を反映し、前期より2円増配して、1株につき5円とさせていただきますと存じます。

公募増資による資金調達

平成16年11月に公募増資および第三者割当増資を実施し、総額54億円の資金調達を行ないました。この結果、資本金は160億円

(前期末比27億円増加)、資本剰余金は114億円(同26億円増加)となりました。

今後のとり組み

今後の見通しにつきましては、アメリカ、中国経済の減速、円高の進行、原材料価格の高騰など国内外の経営環境は極めて厳しい状況にあります。ナチ不二越グループといたしましては、あらゆる面で開発型の経営を推しすすめ、安定した収益基盤の確立をはかるとともに、一層の利益成長に努めてまいります。そして、世界のものづくりの分野で信認される「ナチブランド」を確立し、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2005年2月

代表取締役社長

井村 健輔

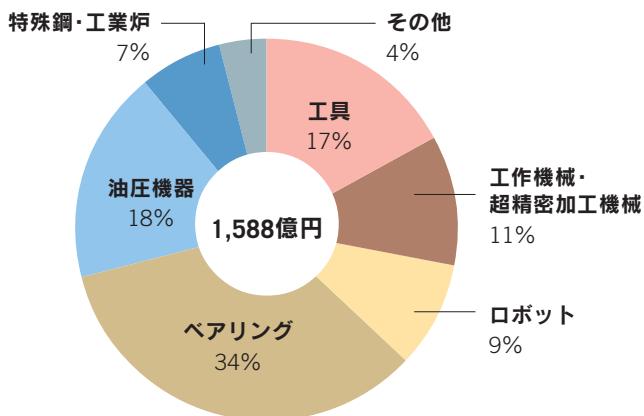


表紙のデザインについて

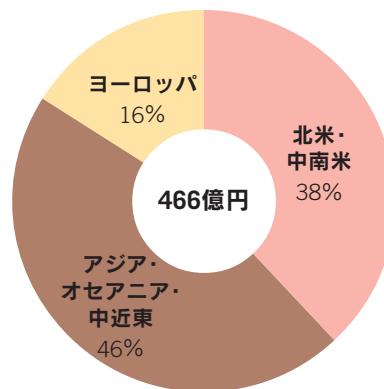
カラフルな三角形は、社名の「不二」に込められた創業の精神「正反合」を表わしています。

業績の推移

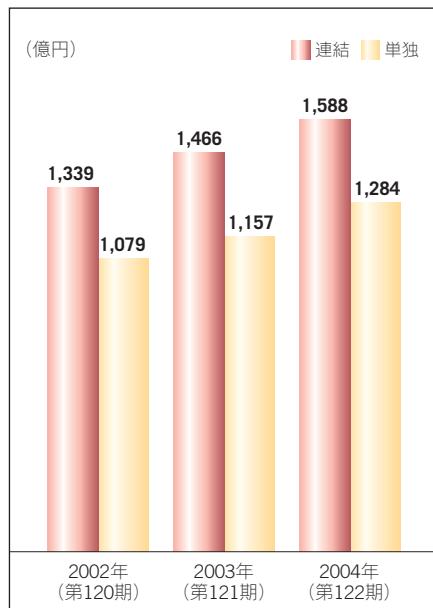
商品別の売上高(連結)



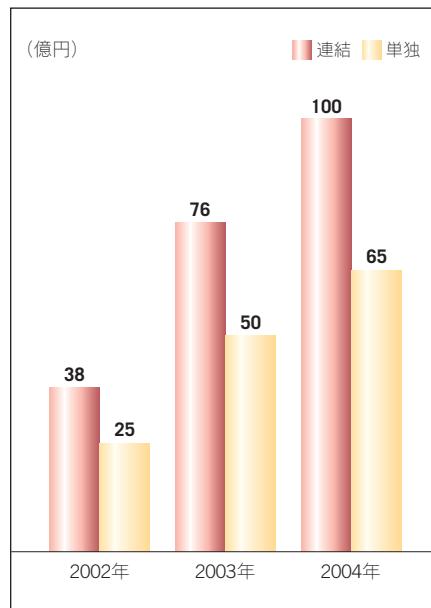
地域別の海外売上構成



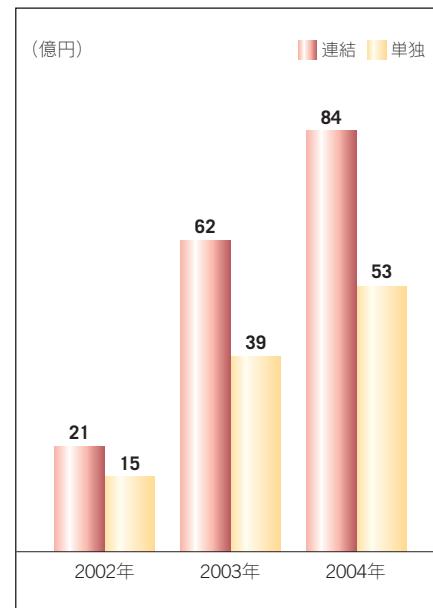
売上高



営業利益



経常利益



トピックス

● 新商品

マグニクレードル

地震から大切な資産を守る免震システム



高能率MQL加工システム

工具と工作機械のセットで高精度、高能率、クリーンに加工



重可搬ハンドリングロボットSC700

クルマ1台をまるごと運べる超大型ロボット



ナノアスファ

次世代DVDの超精密レンズをナノレベルに加工



● 新工場・施設

富山事業所にカーエアコン
ベアリング工場を新設



東富山事業所に
油圧バルブ工場を新設

チェコでベアリングの
現地生産を開始



上海でベアリングの
現地生産を開始

東京本社、東日本支社を
新橋汐留に移転(8月)



アクロス
来客食堂Acrossを
オープン(9月)



● テレビ取材・見本市



- テレビ東京ワールドビジネスサテライト
「日本のものづくりとロボット」
(6月19日放映)



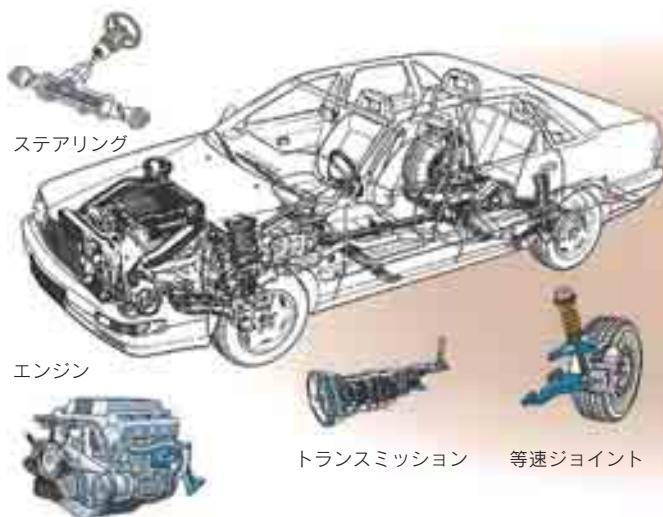
- NHKおはよう日本
シリーズ「大定年時代がやってくる」
(6月4日放映)



- 第22回日本国際工作機械見本市
(JIMTOF2004)に出展

ものづくりを支える ナチビジネスの連環

自動車



航空機



ジェットエンジン



新幹線



車台

ミニショベル



クルマ、航空機、新幹線、ミニショベル、工作機械、携帯電話、
つくる、回す、走る技術。何かを生み出す

機械工具・ロボット事業

高精度・高能率に加工



精密工具



工作機械



ナノレベルの超精密加工
機械



大型ガラス基板搬送用
ロボット

機能部品事業

安全と信頼、快適性を追求



高機能ベアリング

産業機械



工作機械



モーター



印刷機械

生活関連



免震住宅



DIY



開閉ドーム

電機・電子



プリンター



デジタルカメラ、液晶テレビ、住宅、レジャー施設
“不二越、不思議。Art in NACHI”

材料・熱処理事業

高機能・高品質を支える



特殊鋼



建設機械・産業機械用の
油圧機器



自動車用油圧バルブ



コーティングなど表面改質技術



連結決算の概要

連結貸借対照表の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2004年11月30日現在)	前 期 (2003年11月30日現在)
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	75,375	70,094
現金及び預金	14,060	10,837
受取手形及び売掛金	32,620	29,341
たな卸資産	23,697	24,670
そ の 他	4,996	5,244
固 定 資 産	75,923	72,865
有 形 固 定 資 産	57,456	55,069
建物及び構築物	16,241	14,418
機械装置及び運搬具	31,193	31,167
土 地	6,893	7,786
そ の 他	3,128	1,696
無 形 固 定 資 産	2,082	2,108
投資その他の資産	16,384	15,687
投資有価証券	11,817	10,287
そ の 他	4,567	5,400
資 産 合 計	151,299	142,960

科 目	当 期 (2004年11月30日現在)	前 期 (2003年11月30日現在)
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	77,904	80,661
支払手形及び買掛金	32,274	29,440
短期借入金	31,633	40,118
未 払 費 用	6,054	5,256
そ の 他	7,941	5,845
固 定 負 債	34,918	33,843
社債及び長期借入金	21,577	19,839
退職給付引当金	9,379	10,112
そ の 他	3,961	3,891
負 債 合 計	112,822	114,504
少 数 株 主 持 分	605	522
(資 本 の 部)		
資 本 金	16,074	13,346
資 本 剰 余 金	11,420	8,727
利 益 剰 余 金	13,037	9,450
その他有価証券評価差額金	3,305	2,404
為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 5,881	△ 5,933
自 己 株 式	△ 85	△ 63
資 本 合 計	37,871	27,932
負債、少数株主持分及び資本合計	151,299	142,960

連結損益計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2003年12月1日から 2004年11月30日まで)	前 期 (2002年12月1日から 2003年11月30日まで)
売 上 高	158,891	146,651
営 業 利 益	10,021	7,664
経 常 利 益	8,464	6,201
特 別 利 益	51	106
特 別 損 失	1,648	1,788
税金等調整前当期純利益	6,867	4,519
当 期 純 利 益	4,105	1,813

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2003年12月1日から 2004年11月30日まで)	前 期 (2002年12月1日から 2003年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,929	15,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,558	△ 3,914
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,072	△ 9,732
現金及び現金同等物の増加額	3,346	1,765
現金及び現金同等物の期首残高	9,844	8,079
現金及び現金同等物の期末残高	13,191	9,844

単独決算の概要

貸借対照表の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2004年11月30日現在)	前 期 (2003年11月30日現在)
(資 産 の 部)		
流 動 資 産	49,040	44,901
現金及び預金	8,834	6,933
受取手形及び売掛金	25,120	21,807
たな卸資産	11,973	13,095
その他	3,112	3,064
固 定 資 産	72,750	69,406
有 形 固 定 資 産	40,720	39,728
建物及び構築物	11,888	10,241
機械装置及び運搬具	22,640	22,555
土地	4,674	5,623
その他	1,517	1,307
無 形 固 定 資 産	284	372
投資その他の資産	31,744	29,304
投資有価証券	11,003	9,465
子会社株式及び出資金	15,967	14,152
その他	4,773	5,687
資 産 合 計	121,790	114,307

科 目	当 期 (2004年11月30日現在)	前 期 (2003年11月30日現在)
(負 債 の 部)		
流 動 負 債	57,522	60,150
支払手形及び買掛金	31,570	28,766
短期借入金	17,278	24,461
未払費用	3,980	3,614
その他	4,692	3,308
固 定 負 債	26,362	24,091
社債及び長期借入金	16,890	14,026
退職給付引当金	8,231	9,011
その他	1,240	1,053
負 債 合 計	83,884	84,242
(資 本 の 部)		
資 本 金	16,074	13,346
資 本 剰 余 金	11,420	8,727
利 益 剰 余 金	7,252	5,677
株 式 等 評 価 差 額 金	3,227	2,359
自 己 株 式	△ 68	△ 46
資 本 合 計	37,905	30,064
負 債 及 び 資 本 合 計	121,790	114,307

損益計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当 期 (2003年12月1日から 2004年11月30日まで)	前 期 (2002年12月1日から 2003年11月30日まで)
売 上	128,406	115,796
営 業 利 益	6,500	5,084
経 常 利 益	5,304	3,975
特 別 利 益	53	85
特 別 損 失	1,404	1,394
税 引 前 当 期 純 利 益	3,953	2,666
当 期 純 利 益	2,294	953
前 期 繰 越 利 益	2,404	2,170
当 期 未 処 分 利 益	4,699	3,124

利益処分

(単位 百万円)

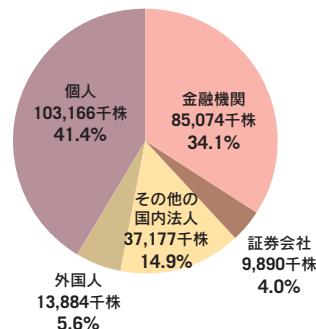
科 目	当 期
当 期 未 処 分 利 益	4,699
これを次のとおり処分いたします。	
利 益 配 当 金 (1株につき5円)	1,244
取 締 役 賞 与 金	59
次 期 繰 越 利 益	3,395

株式の状況 (2004年11月30日現在)

発行済株式の総数 249,193,436株
株主数 35,229名
大株主(上位7名)

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
トヨタ自動車株式会社	13,182	5.37
株式会社UFJ銀行	11,159	4.55
ナチ不二越従業員持株会	10,672	4.35
株式会社北陸銀行	10,659	4.34
那智わねい持株会	9,801	3.99
中央三井信託銀行株式会社	6,318	2.57
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,215	2.53

所有者別株式分布



役員 (2005年2月18日現在)

代表取締役社長	井村健輔	常務取締役	柴功安	取締役	伊藤正夫
取締役副社長	明石光生	常務取締役	野見山	取締役	髭右近正幸
取締役副社長	本間博夫	取締役	伊東承平	常勤監査役	中野直人
常務取締役	笠原英紀	取締役	石黒健治	常勤監査役	佐口厚
常務取締役	長尾正弥	取締役	佐々木誠	監査役	井崎邦為
常務取締役	田中幸彦	取締役	寺越秀夫	監査役	福島栄一
常務取締役	飛弾野文英	取締役	中河清		

不二越の由来

不二越は、1928年(昭和3年)、当時ほとんど輸入に頼っていた機械工具の国産化をめざして、富山市に創立されました。創業者・井村荒喜は、「機械工具分野の自立こそ、わが国の産業を発展させる基礎である」という強い使命感にあふれ、この抱負を、創業の精神として「不二越」に表わしました。

不二は、仏典で「善悪不二、邪正一如」あるいは「迷悟不二」というように、現象としては違うもの、反対に見えるものも、より高い次元に立ってその本体を深く見極めれば、もともと一つのものであることを意味します。

すなわち、正に対する反、そして合への昇華を期するものです。越は、北陸の古い呼称「高志」を意味し、私たちがめざしている“Art”につながります。技術を「有規無辺」に伸ばし、企業の価値を高めていくことに通じるものです。

NACHIの由来

NACHIマークは高い事業意欲を表わしたものです。1929年(昭和4年)、昭和天皇が国産奨励の産業視察のため関西に巡幸されたおり、大阪市庁で、優秀国産品として、不二越のハクソー(金切鋸刃)をご覧になりました。

初代社長・井村荒喜は、この破格の栄誉にいたく感激し、そのときの陛下のお召艦である最新鋭の国産巡洋艦「那智」の艦形をバツクにして、NACHIマークをつくり、商標としました。

創業まもない地方の小企業の製品が天覧に供されたことは、すぐれた着想と研究開発の成果であります。

昭和天皇の即位の御大典と不二越の発足が重なる、新しい時代の潮のなかから生まれた商標です。

会社の概要 (2005年2月18日現在)

設立	1928年12月21日
資本金	160億円
従業員数	2,513名(グループ人員 5,249名)
営業品目	特殊鋼工具、超硬工具、精密金型、工作機械、超精密機械、ロボット、ロボットシステム ボールベアリング、ローラーベアリング、油圧機器、カーコントロールバルブ、免震システム 特殊鋼、工業炉、コーティング

主な国内事業所

富山本社	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511	☎076 (423) 5111
東京本社	東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル17F) 〒105-0021	☎03 (5568) 5111
東日本支社	東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル17F) 〒105-0021	☎03 (5568) 5280
中日本支社	名古屋市名東区高社2-120-3(ナチ名古屋ビル) 〒465-0095	☎052 (769) 6811
西日本支社	東大阪市本庄西2-73-14(ナチ大阪ビル) 〒578-8522	☎06 (6748) 2510
富山事業所	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具・工作機械 ロボット ベアリング]	☎076 (423) 5111
東富山事業所	富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼]	☎076 (438) 4411
	富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器]	☎076 (438) 8970
滑川事業所	滑川市大掛176 〒936-0802 [プレジジョン カーハイドロリクス クリーンサーモ コーティング 精密成形]	☎076 (471) 2101

主な国内子会社

株式会社ナチ関東	東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル17F) 〒105-0021	☎03 (5568) 5190
株式会社ナチ関西	東大阪市本庄西2-73-14(ナチ大阪ビル) 〒578-8522	☎06 (6748) 2530
株式会社ナチ東海	名古屋市名東区高社2-120-3(ナチ名古屋ビル) 〒465-0095	☎052 (769) 6911

主な海外拠点



株主メモ

決算期	11月30日
定時株主総会	2月
配当金受領株主確定日	11月30日(中間配当を行なう場合は5月31日)
名義書換代理人	中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝3-33-1
同事務取扱所	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 ☎ 03 (3323) 7111 FAX 0120-87-2031
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店、全国各支店
株式名義書換手数料	無料
ホームページアドレス	http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/

単元未満株式の買い増し請求のご案内

2005年2月21日より、「単元未満株式の買い増し制度」を導入しました。単元未満株式(1,000株未満)をご所有の株主様が、1単元の株式の数(1,000株)にするための不足分を買い増しいただける制度です。

お手続きの詳細につきましては、左記の名義書換代理人までお問い合わせください。(株券保管振替制度をご利用の場合は、お取引の証券会社にお問い合わせください。)

不二越、不思議。Art in NACHI

わくわくする技術、それはアート。

“Art”を辞書でひくと 芸術、技術、技芸という意味があります。
鍛え抜かれた肉体、高い精神から創り出される“技(わざ)”。演じるすべてがアートでありたい。
造る、回す、走る技術。something(何か)を生み出す “ものづくりの不二越、不思議。”
私たちは Art in NACHI を提案してまいります。

NACHI